

指定管理者制度導入施設の管理運営状況総合評価シート(令和7年度)

施設名	吹田市立亥の子谷デイサービスセンター	所管部室課名	福祉部 高齢福祉室
所在地	吹田市山田西1丁目26番20号	設置年月日	平成11年5月1日

1 施設の概要

(1)設置目的	日常生活において介護を要する高齢者に対し、福祉サービスを提供することにより、高齢者の福祉の向上及びその介護者の負担の軽減を図るため
(2)規模、開館日等	①延床面積 482㎡ ②定員数 27人 ③開館日 月～土曜日午前8時～午後6時 ④休館日 日曜日、年末年始

2 指定管理者の概要

(1)指定管理者	社会福祉法人　こばと会					
(2)指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日					
(3)選定方法	公募					
(4)指定管理者 が行う業務内容	①通所の方法による入浴、食事の提供、機能訓練、介護方法の指導その他のサービスの提供に関する業務 ②利用の許可に関する業務 ③利用料金の設定及び徴収に関する業務 ④施設及び附属設備等の維持管理に関する業務					
(5)指定管理者 の収支			令和6年度		令和7年度	
			計画	実施結果	計画	実施結果
	収入	利用料金（円）	72,679,000	72,520,098	74,017,000	74,030,854
		自主事業（円）	0	0	0	0
		その他（円）	0	808,585	0	0
	支出	管理経費（円）	71,969,000	69,750,632	70,420,000	73,425,867
		自主事業（円）	0	0	0	0
		その他（円）	550,000	0	0	0
	収支差額（円）		160,000	3,578,051	3,597,000	604,987

3 成果指標(活動指標)

成果指標(活動指標)		令和6年度		令和7年度	
		計画	実施結果	計画	実施結果
1	施設の延べ利用者数 (人)	7,318	7,553	7,294	7,377
2	施設の稼働率 (%)	89.0	90.8	88.0	89.0
3					
4					
5					
6					
7					
8					

4 利用者ニーズの把握状況

(1)把握方法	・意見箱 ・利用者アンケート ・利用者や家族との日々の会話 ・3か月に1回実施している個別機能訓練の評価
(2)把握結果	・サービスにおおむね満足していた。 ・昨年度と比べ、送迎、食事については満足度が7～10%増加、入浴、活動、職員の対応については満足度が2～7%低下した。
(3)結果を受けての対応状況	・利用者の要望等に対し、解決策を見出し、職員間で共有し、柔軟に対応していた。 ・家族支援や要望の実現のため来年度の事業計画に反映を行った。

5 管理運営状況に対する評価

項目	評価
(1)市民の平等な利用の確保	・可能な限り広く利用者を受け入れていた。 ・無料で体験利用を実施し、新規利用者の確保に努めた。
(2)施設の効用の発揮	・利用終了者や長期入院が決まった時点でケアマネに空き状況を報告し、新規利用者の受け入れの相談を行った。 ・振替利用や通所回数を増やす希望にも柔軟に対応したことにより、事業計画の稼働率を達成した。 ・レクリエーションや食事には、季節を感じるものを積極的に取り入れていた。
(3)管理を安定し て行う人員、資 産その他の経営 規模及び能力	・人員配置基準及び指定管理申請時の目標人数以上の人員を配置していた。 ・職員研修は、おおむね事業計画書どおり執行していた。 ・単年度収支は、黒字が続いており、施設を安定的に運営できていた。
(4)施設の管理 経費の縮減	両面印刷、裏紙の使用、照明の間引き、消灯の徹底、自然乾燥による乾燥機の使用頻度の縮減、備品購入先の見直しを実施していた。
(5)その他	・マニュアルが多岐にわたり整備されており、職員間での共有・指導が行き届いていた。 ・実習生の受け入れや地域の講座で講師として参加する等、地域連携・地域貢献に積極的に取り組んでいた。 ・毎月発行される亥の子谷デイだよりや施設ホームページは見やすく、施設での活動内容、雰囲気がよく分かり、利用者や家族にとって有益な情報となっていた。
(6)総合評価	・協定書等をおおむね遵守し、施設の管理運営を行っていた。 ・年間を通じて高い利用率となっていた。 ・地域連携・地域貢献の取り組みについても、積極的に取り組んだ。 ・引き続き、募集要項に記載している加算の取得に向けて取り組むとともに、対象者がいた場合には積極的に社会福祉法人軽減事業を実施されたい。